

実施記録

◇女性学インスティテュート定例研究会

2023年5月20日開催

「異性装研究の現在」

1. 「日本中世の芸能と異性装～中世後期を中心に」

立命館大学 文学部 教授 辻 浩和

2. 「サバイバルのための異性装—装われる〈性〉のゆくえ」

国際日本文化研究センター機関研究員
神戸女学院大学 非常勤講師 田村 美由紀

◇女性学インスティテュート主催特別講演会

2023年6月16日開催

「ジェンダーを着る」

性社会・文化史研究者 三橋 順子

講演後、三橋氏との座談会実施

◇映画上映 & 監督トーク

2023年11月25日開催（尼崎市女性センター・トレピエ）

『スープとイデオロギー』

映画監督 ヤン ヨンヒ

◇合同研究会

2024年3月7日（オンライン開催）

共催：奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究中心

「犯罪小説の中のガヴァネス」

奈良女子大学 研究院 人文科学系 准教授 中川 千帆

「動物から学ぶ性のこと～メスはどんなオスをパートナーに選ぶのか？～」

環境・バイオサイエンス学科 教授 高橋 大輔

◇助成・補助

研究助成 2件

1. 「ドキュメンタリー映像によるジェンダー教育の可能性（2）

—ヤン ヨンヒ監督作品を事例に」

研究代表者：英文学科 准教授 南出 和余

研究分担者：英文学科 准教授 瀬戸 智子

2. 「ファッションの多様化に与える社会的・文化的影響の検討」

研究代表者：心理・行動科学科 教授 矢野 円郁
研究分担者： 英文学科 准教授 南出 和余
環境・バイオサイエンス学科 教授 高岡 素子

◇学生懸賞論文（第25回女性学インスティテュート賞）

- ・応募総数 1編
- ・最優秀賞 該当なし
- ・優秀賞 1編

〈優秀賞〉

胡桃澤 佑衣（2023年3月英文学科卒業）

“Hardships of Homosexual People in Japan”（英文）

「日本における、同性愛者が抱える生きづらさ」

◇授業

- Cu130ab 女性学（Ⅰ）
- Cu131ab 女性学（Ⅱ）
- Cu236ab ジェンダー学
- Cu237(1) ジェンダー学持論

◇女性学インスティテュート学生サポーター「ミルラ」

サポーター学生12名（2024年2月現在）

芦屋市と共同でデートDV防止啓発パンフレットを作成等実施

◇学内生理用品設置活動

ひょうご女性用品配布支援事業申請

◇女性学インスティテュート SNS

イベント、活動等を継続発信

◇国際女性デー

2024年3月8日国際女性デーに大学ホームページ、女性学インスティテュート SNS からメッセージ発信

◇発行物

『女性学評論』第38号（2024年3月発行）